

三学期学校生活あれこれ

1月

体育ダンス指導1/16,17



特別非常勤講師として繁松知里先生が、体育の時間にヒップホップダンスを教えてくださいました。2日間1・2年生合同で3限4限に取り組みました。「今年は初めからリリですよ。」と先生が褒めてくれた甲斐があり、2日目の発表時には、グループごとに工夫の跡が見られました。後日、2年生のグループ毎の創作ダンスの発表会には、曲は嵐対関ジャニのジャニーズ対決のダンスを披露してくれました。男子もリリで踊っていました。

伝統文化体験事業1月28日(水)



今年は⑤⑥限 2時間あるので、少し大きめのミカンを入れられるぐらいの正方形の低めのカゴを作りました。

まず、最初に森下さんから底の部分の作り方を説明してもらい、クラスごとに円になって、教えていただきました。保護者も6人参加してくれました。

地域の人に教わって

美里中共育 伝統体験でかご作り

紀美野

紀美野町の美里中学校（大西孝亮校長）で1月28

日、共育コミュニティ事業の伝統文化体験が行われ、1、2年生合わせて23人と保護者らが地域住民に教わってかごを作った。

真国・花野原の森下富夫さんら5人が講師で来校。竹の代わりに、こん包用テープで、かご作りにチャレンジした。底



地域住民に教わりかごを作る生徒

文化庁「文化芸術による子供の育成事業「嚢子堂」（京都能楽嚢子方同明会）」2. 4

気迫の演奏に感動

生徒共演も 美里中で能楽公演



嚢子方と小鼓で共演する生徒

紀美野

紀美野町の美里中学校（大西孝亮校長、生徒40人）で4日、能楽公演「嚢子堂」この国のクラシックを聴く」が行われ、生徒や地域住民らが一流の嚢子方による気迫あふれる演奏を堪能。心を振るわせ、日本の古典芸術を楽しんだ。

京都を活動の中心 都能楽嚢子方同明会が気迫のこもる凛にする能楽師嚢子方会」が来校。笛、小とした音を会場いっぱいの一般社団法人「京鼓、大鼓、太鼓の4 ばいに響かせた。

「いやー」よっ」といった掛け声を発し、緩急激しい「養老水波之伝」、能楽嚢子の真髓といわれる「獅子」の2曲を披露。生徒らは間近で繰り広げられる「本物」に感動した様子だった。



